



座間中学校

LIBRARY NEWS

Vol.6
令和7年10月7日発行
座間中学校図書館



朝晩の空気が、ようやく秋めいてきました。秋といえば、どんな秋を思い浮かべますか？
食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋。いろいろな秋がありますが、本ではそのすべてを感じることができます。月末からは読書週間もあります。ぜひ本で秋を体感してみてください。



◆本の本◆



せっかくの読書週間を控えています。

本に関する本を集めてみました。

気になる本は、ありますか？



『文豪どうかしての逸話集』 進士素丸 KADOKAWA



友人を見捨てた”人間失格”太宰治、放浪と料理が好きな檀一雄…。明治時代から昭和までに活躍した文豪たちの知られざる素顔とその代表作を、かわいくもおかしな選りすぐりのエピソードとともに紹介。

910
シ

『その本は』



又吉直樹 ヨシタケシンスケ ポプラ社
本の好きな王様が、ふたりの男を城に呼び「世界中を回って〈めずらしい本〉の話を聞いてきてくれ」と言った。旅に出た二人の男は…。新刊『本でした』も一緒に！！

913
マ

『本にまつわる世界のことば』



温又柔 他 創元社
ロシア語の「ブクヴォエード（本の虫）」アラビア語の「ナズム（詩を作ること）」など、各国の「本にまつわることば」を集成。ショートストーリーやエッセイとともに紹介する。

804
ホ

『中高生のための小説の作りかた 創作に役立つ実践知識とヒント』



田中哲弥 メイツユニバーサルコンテンツ
ココロに響く物語を思い通りに描こう！プロット、設定、登場人物、表現…。中高生に向けて、小説の書き方のコツを知っておいたほうが良い基本的なポイントとともにイラスト・図版を交えてわかりやすく解説する。

901
チ

『図書館の魔女』全4巻



高田大介 講談社
キリヒトは、王宮の命により史上最古の図書館に暮らす魔女・マツリカに仕えることに。古今の書物をひもとき、数多の言語を操って策を巡らせるがゆえ「魔女」と恐れられる彼女は、自分の声を持たない少女だった…。

913
タ

『失われたものたちの本』



ジョン・コナリー 東京創元社
赤ずきんが生んだ人狼、醜い白雪姫…。本を愛する少年が迷い込んだのは、おとぎ話の登場人物や怪物がうごめく異世界だった。謎と困難に満ちた旅路と少年の成長を描く異世界冒険譚。

933
コ

◆◆◆読書週間◆◆◆



2025・第79回 読書週間
10/27～11/9
こころとあたまの、
深呼吸。



文化の日の前後1週間ずつが読書週間に制定されています。

今年の標語は「こころとあたまの、深呼吸。」です。

ぜひ、ゆったりした気持ちで本を開いてみてください。

読書週間期間にはミニイベント開催予定ですので、お楽しみに。

今回の景品は「ステンドグラス風しおり」を予定しています♪



◆◆◆新着リスト◆◆◆

WHAT'S
NEW?

3年理科の教科書に載っている本も入荷！

請求記号	タイトル	著者	出版社
159ウ	どうしたらいいかわからない時代に僕が中高生に言いたいこと	内田 樹／著	草思社
271イ	一冊でわかるオーストラリア史	永野 隆行／監修	河出書房新社
350セ25	世界国勢図会 2025/26 【館内】	矢野恒太記念会／編集	矢野恒太記念会
431エ	物語のある元素図鑑	ペズル／著	三才ブックス
440ミ	宇宙の地図	觀山 正見／著	朝日新聞出版
464リ	二重らせん	ジェームス・D.ワトソン／著	講談社
519カ	沈黙の春	レイチェル・カーソン／著	新潮社
597ア	アルカリと酸で洗う本	生活と科学社「石?百科」／監修	せせらぎ出版
760入	すごすぎる音楽の図鑑	反田 恭平／監修	KADOKAWA
810ウ	一度読んだら絶対に忘れない古文の教科書	辻 孝宗／著	SBクリエイティブ
908エ	5分後に意外な結末ex セピア色のスクリーン	桃戸 ハル／編著	Gakken
91112	一年一組せんせいあのね 2	鹿島 和夫／[編]著	理論社
913ア	赤ずきん、イソップ童話で死体と出会う。	青柳 碧人／著	双葉社
913ア	カエルみたいな女 怪談碧屋敷・新館	青柳 碧人／著	双葉社
913ウ15	七つの魔剣が支配する 15	宇野 朴人／[著]	KADOKAWA
913カ	本好きの下剋上 ハンネローレの貴族院5年生2	香月 美夜／著	TOブックス
913ク	かげ込み	朽木 祥／作	光村図書出版
913ヒ	黙って喋って	ヒコロヒー／著	朝日新聞出版
913ア	本でした	又吉 直樹／著	ボプラ社
913エ18	ティアムーン帝国物語 18	餅月 望／著	TOブックス



◆◆◆読書感想画課題図書◆◆◆

今年の読書感想画指定図書が選出されました。
絵画で芸術の秋に浸ってみませんか。



請求記号	タイトル	著者	出版社
489ナ	クマはなぜ人里に出てきたのか	永幡 嘉之／文・写真	旬報社
913ホ	ミルキーウェイ 竹雀農業高校牛部	堀米 薫／作	新日本出版社
913ヨ	やなやつ改造計画	吉野 万理子／著	あすなろ書房
933エ	七月の波をつかまえて	ポール・モーシャー／作	岩波書店
963カ	この鉄弾を忘れない	マイテ・カラサンサ／作	徳間書店



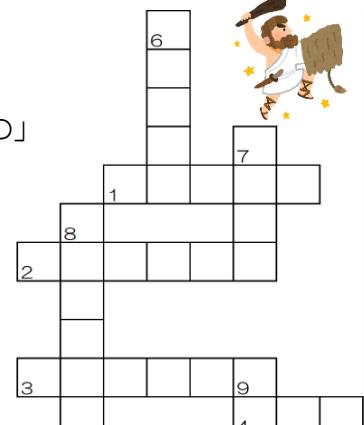
◆◆◆図書館クイズ◆◆◆

～クロスワード～



答えてマスを埋めてみよう。

() の数字は調べる場所のヒントです。



ヨコのカギ

- 10月の日本の誕生石は、オパールと○○○○○。 (4)
- 2日本で初めて、横浜で販売されたアイスクリーム。当時の名前は「○○○○○○○」といった。 (2)
- 3蔦屋重三郎が1722年に開いた書店の名前は? (2)
- 4本屋に行くとトイレに行きたくなる現象を「青木○○○現象」という。 (0)
- 52025年の読書週間の標語は「こころとあたまの、○○○○○○○」

タテのカギ

- 62025年本屋大賞『カフネ』。「カフネ」とは、○○○○○語で「愛する人の髪をそっとなでる仕草」を意味する。 (9)
- 710月の天体ショー、21日には○○○○座流星群が極大となる。 (4)
- 8『366日の世界遺産』で、10月に紹介されている日本の世界遺産は? (7)
- 9『本にまつわる世界のことば』より、【la mort du petit cheval】とは、フランス語で悲劇、話の終わり、一巻の終わりのこと。直訳では「小さな○○の死」になる。 (8)



図書館に来てクイズに答えてみよう！

正解者にはささやかなプレゼントもあります♪

